

台風18号に伴う農畜水産業被害と支援等の状況について

区分	被害規模(確定)	対応状況	主な支援制度
農作物	冠水・浸水などによる農作物被害 1,554ha <ul style="list-style-type: none"> 水稲 691ha 大豆 411ha 野菜 273ha 茶 10ha 果樹 95ha その他 74ha 	<p>○水稲では、約560ヘクタールで農業共済組合による損害評価が行われ、現在、結果の取りまとめが行われている。</p> <p>○大豆については、必要に応じて病害の防除が行われた。 現在、農業共済組合による損害評価が行われている。(共済加入者のみ)</p> <p>○露地野菜(キャベツ・カブなど)は、ごく一部のほ場で植え直しが行われたが、ほとんどのほ場では、追肥や防除が行われたことで生育が回復している。</p> <p>○茶園については、自力施行等による応急対策が講じられており、現在、復旧に向けた準備が進められている。</p>	<p>○農業共済制度(対象作物:水稲、大豆、果樹など)</p> <p>○露地作物台風被害緊急対策(9月補正、露地野菜・大豆・花き対象)</p>
ビニールハウスなど	ビニールハウスの損壊など 653施設 <ul style="list-style-type: none"> ビニールハウス 426棟 ガラス温室 14棟 牛舎等 7施設 その他 206施設 	<p>○ビニールハウス等の施設の修復や農業機械の更新に向けては、被災農業者向け経営体育成支援事業において、市町に対する要望調査を実施し、取りまとめを行っている。</p> <p>○園芸施設共済については、130施設で共済金が支払われる見込みとなっている。</p> <p>○獣害防止柵の損壊・流失については、要望調査を実施し取りまとめを行っている。</p>	<p>○被災農業者向け経営体育成支援事業</p> <p>○農業共済制度(園芸施設)</p>
農地・水路など	農地や水路の損壊など 1,528カ所 <ul style="list-style-type: none"> 農地 750カ所 水路など778カ所 	<p>○国の災害復旧事業にかかる災害査定は11月11日から12月20日まで実施される。</p> <p>○国事業の対象とならない小災害については、県単独の災害復旧事業による支援を予定している。</p>	○農地・農業用施設災害復旧事業
水産業	ヤナやエリ、網の切断・流出など 36カ所	○被災した漁具の修繕等に向けて、水産振興資金等の利用を案内している。	○水産振興資金

被害野菜の状況



近江八幡市 大中地域

キャベツほ場 9月16日(月)



近江八幡市 大中地域

キャベツほ場 9月19日(木)



小玉傾向

近江八幡市 大中地域

キャベツほ場 10月31日(木)